実施状況報告

事業名	開館記念日イベント
実施主体名	愛媛県美術館
日時	平成24年11月25日(日) 9:40~18:00
場所	愛媛県美術館
参加者	幼児・児童~一般の方(1,501人)

開館記念日(11月27日)を祝し、多くの県民に美術館にご来館いただき、美術に親しんでいただく一日として、11月25日(日)にいろいろなイベントを開催しました。「LOVE EHIME」(展示「自然と散歩」より)では、会場内のガイドボランティアといっしょに、お気に入りの作品や思い出について対話して、より深く作品を鑑賞しました。また、今治出身の作家MAYA MAXXがバスロープに描いた、「これが私の世界一美しいと思う故郷の景色です」の鑑賞&レクチャー後、希望者はバスロープを着て館内を散策いたしました。企画展示室では、「展覧会ができるまで」Vol.2の学芸員による秘密の展示体験講座を開催し、何も無い展示室から洋画作品を展示していく変化を体感していただきました。前庭では、「てしごと市」を開催し、心をこめて作った作品、こだわりの作品が勢ぞろいしました。「大地は大きな黒板だ!」では、石畳にチョークで大きな絵をおもいきり描きました。また、「美術館アーカイブ」では、美術館のこれまでの催しなどの写真や映像を上映しました。

事業名	企画展「マリー・アントワネット物語展」
実施主体名	「マリー・アントワネット物語展」実行委員会(愛媛県、東映、愛媛新聞社、テレビ愛媛)
日時	平成24年11月29日(木)～平成25年1月20日(日) 9:40～18:00
場所	愛媛県美術館
参加者	幼児・児童～一般の方(492人 11/29・30)
<p>フランス王妃マリー・アントワネットは、洗練されたエレガンスで人々を魅了し、宮廷文化の牽引者として大きな役割を果たしました。本展では、パリ市立カルナヴァレ博物館やナポレオン財団の所蔵品をはじめ、王家とゆかりの深い旧家の伝来品など貴重な美術工芸品、歴史資料を中心に、一流工房が再現した王妃好みの衣装や室内装飾用絹織物などを加えて、喜びと悲しみに彩られたマリー・アントワネットのドラマティックな生涯を約120点の史料を展示して回顧いたしました。</p>